

# 基幹災害拠点病院でもある 岡山赤十字病院の災害対応訓練に参加して

11月25日（土）、岡山赤十字病院では、中国地区DMAT連絡協議会実働訓練に合わせて、災害対応訓練が行われました。

学生13名は、模擬患者としてこの訓練に参加しました。さまざまな傷病者に扮し、トリアージエリアから各エリアへ。災害時をイメージしたり、医療者の対応を見て学ぶことができました。



トリアージエリアで、  
瞬時にレベルを分け、  
患者を送り出しており  
すごいと思った。

トリアージタグ記入の筆圧  
が弱いと、2枚目3枚目が読  
みにくいことがわかった。

待っている時、ベッドに横に  
なっている時、搬入先が決まっ  
た時など、優しく声かけされ  
安心できた。

自分でうまく症状などを説明  
できなくても、「〇〇はどう  
ですか？ここは？」と聞いて  
くれた。

痛みなどの問診からの的確に診断  
されていてすごいと思いました。  
処置の説明も丁寧で安心で  
きました。

